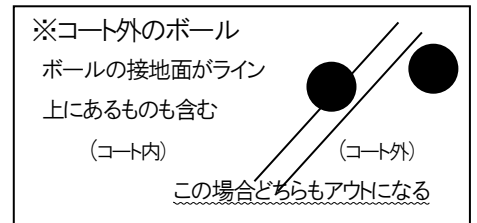


《ルール》

- ・1チーム選手2～3名(3名の場合は、肢体不自由者、**障害上の理由による車椅子使用者**が2名以上であること)の団体戦で行う。  
各チームの持ち時間は1エンド6分以内(但し、ジャックボールを含む)。⇒ エンド数及び対戦形式は申込チーム数により決定する。
- ・相手サイドの指示板の時に投げてはならない。  
→「注意」。
- ・スローイングボックスの中であれば、どこから投げてよいが、ラインを踏んで投げてはならない。  
→「注意」(※正式なゲームではペナルティをとられます)。  
また、どこに投げるかチーム内で相談してもよい。
- ・ジャックボールが無効ゾーンに止まったり、カラーボールがコート外に出たらアウト。
- ・ジャックボールがコートの外に出されたら、クロスに戻る。
- ・相手のチームが投げる時に、相手チームの邪魔になるようなことをしてはならない。  
→「注意」(※正式なゲームではペナルティをとられます)。



《ゲームの流れ》

- ①コイントスで先攻(赤ボール)、後攻(青ボール)を決める(※2回戦は青が先攻になる)。  
チーム内の投げる順番を決めておく。
- ②赤の1番の人がジャックボール(白ボール)を投げる(※無効ゾーンに止まったり、コート外に出てしまったときは、相手ボールとなり、青の1番の人が投げる)。
- ③赤の1番の人が投げ、青の1番の人が投げる。次に、ジャックボールに近いボールが赤であれば、青が投げる(※上の図)。
- ④以後同様に、ジャックボールに一番近いボールではないチームが投げていく。
- ⑤全員が投げ終わったら、得点をつける。
- ⑥①～⑤を繰り返し合計点で勝敗を決める。

